

2026 年度 地域密着型金融推進計画

【地域密着型金融推進計画の基本方針】

金庫がシナプスとなり、お客さま・当金庫・地域経済・職員がお互いに繋がり合い、相乗効果と持続性を高める取り組みを積極的に進め、地域の皆さまの課題やニーズに応じた最適なソリューションを提案します。また、信用金庫の持つ社会的責任と公共的使命を果たすため「相互扶助」「共存共栄」の精神で「地域密着型金融の推進」に取り組んでまいります。

【地域密着型金融推進のための態勢整備】

地域密着型金融推進計画に基づき、金庫はもとより、地域商社(株式会社イーストフロント北海道)、一般財団法人大地みらい基金の他、産学官・異業種・異分野の方々と積極的に連携し、将来に向けた新たな価値を生み出します。

＜地域密着型金融推進計画の具体的施策＞

項目	具体的施策
I. お客さま事業者に対するコンサルティング機能の発揮	
(1) 日常的・継続的な関係強化と経営の目標や課題の把握	・事業者との円滑な対話を通じた課題の抽出と整理、経営目標を設定する支援とその共有 ・事業サポート制度の活用による多様化するお客さまニーズや課題の把握と情報共有実効的支援策の提案
(2) 最適なソリューションの提案	・お客さまからのお困りごと相談を受付し、課題の把握、整理したのち最適なソリューションを提案
(3) お客さま企業等との協働によるソリューションの実行および進捗状況の管理	・お客さまの経営課題解決のための専門家派遣（デジタル支援、M&A、事業承継、相続、信託、資産形成コンサルティングなど）。中小企業診断士協会、北海道中小企業支援センター（よろず相談）、信用保証協会等各専門家派遣機関との連携・あっせん ・金庫デジタル技術 IT 人材による経営効率化、課題解決、生産性向上支援 ・大学、研究機関と連携した課題解決提案と解決策の地域実装支援 ・お取引先の経営会議参画、モニタリングから稼働実態把握。取引先拡充に向けたマッチング、各種補助金申請支援、人材不足解消等本業にかかる支援強化
II. 地域の面的再生への積極的な参画	
(1) 地域経済の活性化に向けた取り組み	・地域商社との連携による地域商材の商流新規開拓・拡大ービジネスマッチング、展示会、即売会派遣支援 ・ガストロノミー、AT を組み合わせた魅力ある地域観光コンテンツ作りによる地域産業振興策の検討、推進 ・環境変化からの魚種交代・新魚種に対応するビジネスの調査・開発、商品付加価値向上に向けた取り組み ・大地みらいイノベーション機構を活用した、課題収集・解決に向けた取り組み
(2) 地域の将来を担う人財の育成	・次代の地域を担う若手経営者や後継者が、創造的かつ戦略的意見交換や相互研鑽・相互交流を図る機会の創出 ・NoMaps 釧路・根室開催を通じて、地域課題解決に向けた機運醸成と将来ビジョンの共有化～先見的知見、技術の周知 ・中小企業大学校派遣支援等による企業の人材育成支援 ・アウトドアガイド、スルーガイド育成による地域観光業への貢献
(3) 地域貢献に向けた取り組み	・地域の自治体、大学などの関係機関との連携した企業ニーズ解決に向けた研究。文化、スポーツ、産業イベントへの参画および情報発信 ・（一財）大地みらい基金との連携による地域の人材育成、産業活性化への取り組み
III. 地域や利用者に対する積極的な情報発信	
(1) 経営内容・取り組みに関する情報発信	・ディスクロージャー誌の充実やメディアを通じた広報活動の充実 ・みらいレポートによる地域事業者、関係者等への良質な情報発信 ・価値ある地域の歴史、文化を紹介する「ふるさとポケットガイドブック」の発刊を通じた地域の認知度向上支援